

競技上の確認事項

大会競技委員長

1. 競技規則の確認

2026年度 公益財団法人 日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。

2. 競技方法について

男子の部16チーム、女子の部24チーム、混合16チームによる全試合3セットマッチのトーナメント方式で行う。

3. チーム編成について

- (1) チームスタッフを変更する場合は所定の用紙を使用し、当日受付に提出する。
- (2) フロアに入場できるのは、当日エントリーされた者のみとする。

4. 試合球について

男子・混合：ミカサ（V400W-L） 女子：モルテン（V4M5000-L）

5. 競技服装について

- (1) 選手のユニフォーム（ジャージ、パンツ、ソックス）は、形状、色、及びデザインをチームで統一する。
- (2) 混合チームのユニフォームは、男女で違うユニフォームを着用し、番号が重ならないようにする。
- (3) ユニフォームからはみ出すスパッツ、アンダーウェア等は、チームで統一されていることが望ましい。

6. ベンチスタッフの服装について

- (1) ベンチスタッフは、チームで統一された服装でなければならない。
- (2) タンクトップのような形状のシャツ類、短パン、ハーフパンツは許可されない。
襟の有無は問わない（Tシャツも可）
- (3) 試合中、左胸部に規定の監督、コーチ、マネージャー章をそれぞれ着けなければならない。
- (4) 小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Tシャツを認める。Tシャツの色は他のベンチスタッフと異なってもよい。

7. 試合進行について

- (1) 試合開始時刻は、プログラムに記載の通り第1試合のみ設定する。
- (2) 第2試合目以降は、前の試合の終了後5分間の合同練習後にプロトコールに入る。
- (3) 各チームの最初の試合前10分間の練習時間を確保する。
- (4) 試合が連続する場合は、大会本部よりプロトコール時間をアナウンスする。
- (5) 試合間のチーム移動は（コートへの入退場）等は、コート委員やアナウンスの指示に従う。
- (6) 試合終了後、チーム監督とレフェリーはフェアプレーの精神で「握手」を交わす。
※プロトコール時にラインアップシートをレフェリーへ提出する。

8. セーフティータイムアウトの取り扱いについて

- (1) 「セーフティータイムアウト（以下STO）」は、選手及びスタッフ（小学生）の健康と安全のためのタイムアウトであり、**給水と健康観察を最優先**させること。
- (2) **当大会においては、各セット1回のSTOを適用する。**
※デュースが続く場合の取り扱い
第1、2セットでは、両チームが31点に達したときに適用し、その後は10点ずつ積み重ねた段階で適用する。3セット目は両チームが21点に達したときに適用し、そ

の後両チームが7点ずつ積み重ねた段階で適用する。

- (3) **STOが開始されたら、選手はベンチ横からウォームアップエリアの間の位置に30秒間とどまること。**

※ STO中は、ウォームアップはできない。

休息のため、ベンチに座っていても構わない。

- (4) ベンチスタッフ（大人）は、選手およびスタッフ（小学生）全員が給水できるように準備をして、健康観察を行い、不調が疑われると認められた場合は直ちに対応する。
- (5) STO中は、ベンチスタッフ（大人）がフロアモッピングを行ってもよい。

9. 試合中について

- (1) 監督、コーチ、マネージャーは、子どもの健全育成を目指す指導者としての自覚をもち、不適切な行為そのものはもちろん、誤解を招くような行為も厳に慎む。
- (2) **監督は、自チームのアタックラインの延長線からウォームアップエリアまでのフリーゾーン内で、立ちながらも歩きながらも指示を出すことができる。この時、ラインジャッジの視界を遮ってはならない。**
また、監督が、選手とハイタッチをしたり、飛び跳ねたりする行為及び、相手を威嚇する行為は、認められない。
ベンチスタッフにおいても自然発生的に喜びの表現として偶発的に立ち上がる行為は許容範囲であるが、毎回のように立ち上がったたり、数歩前に出たりする行為は認められない。
- (3) うちわ等は、セット間及びタイムアウト中のクールダウンにのみ使用できる。
- (4) マスコットのぬいぐるみ、千羽鶴等）やメガホン、キャンプカートの持ち込みを禁止する。
- (5) 水筒やスクイズボトルを直接床に置かない。
- (6) 携帯電話やトランシーバー、タブレット等の電子機器の使用は禁止する。

9. 応援マナーについて

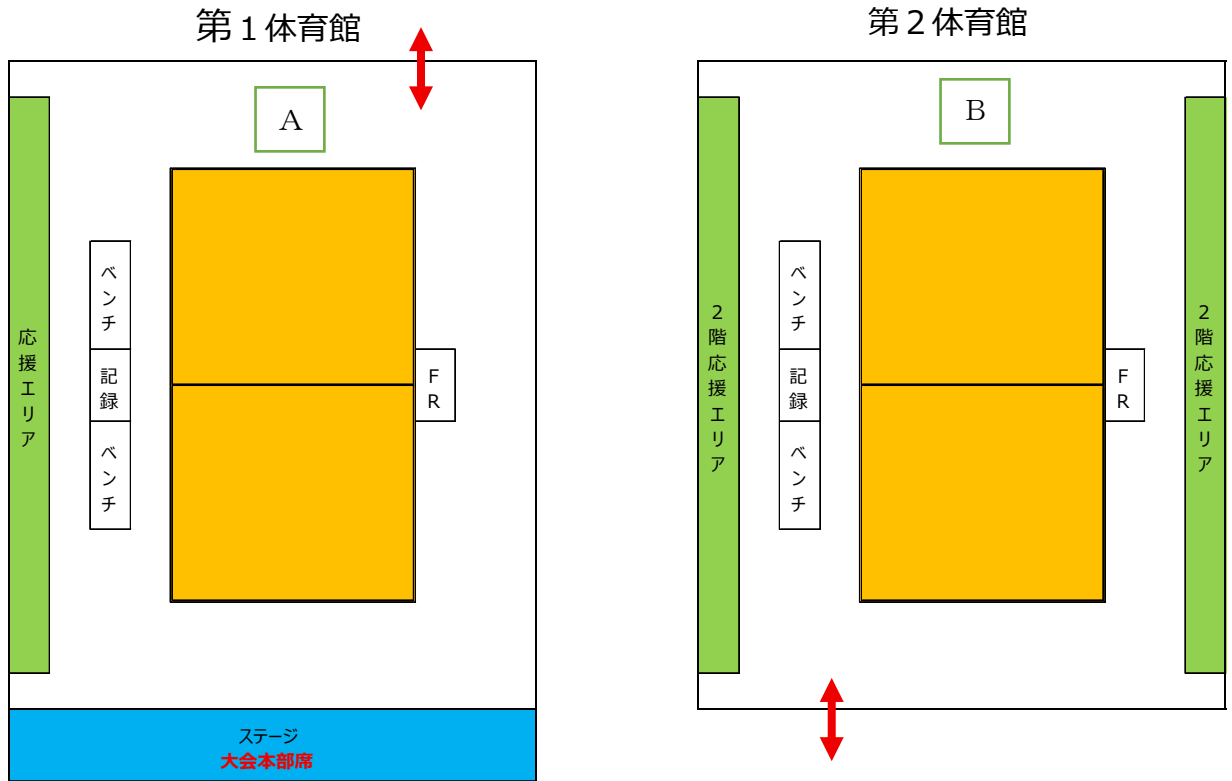
- (1) 応援マナーの厳守は、監督の責任において徹底させる。
- (2) **2日目のENTRIO（エントリオ）では、立っての応援を禁止する。**
- (3) **横断幕の掲出については、当日のアナウンスに従う。（2日目は掲出禁止）**
- (4) のぼりは、観覧席の最後部にひも等を使用して立てる。
- (5) 鳴り物（太鼓やラッパなど大音量の出るもの）の使用は禁止する。
※ 大会1日目は体育館の都合上、メガホンの使用も禁止する。
- (6) カメラなどのフラッシュ撮影は禁止する。

10. その他

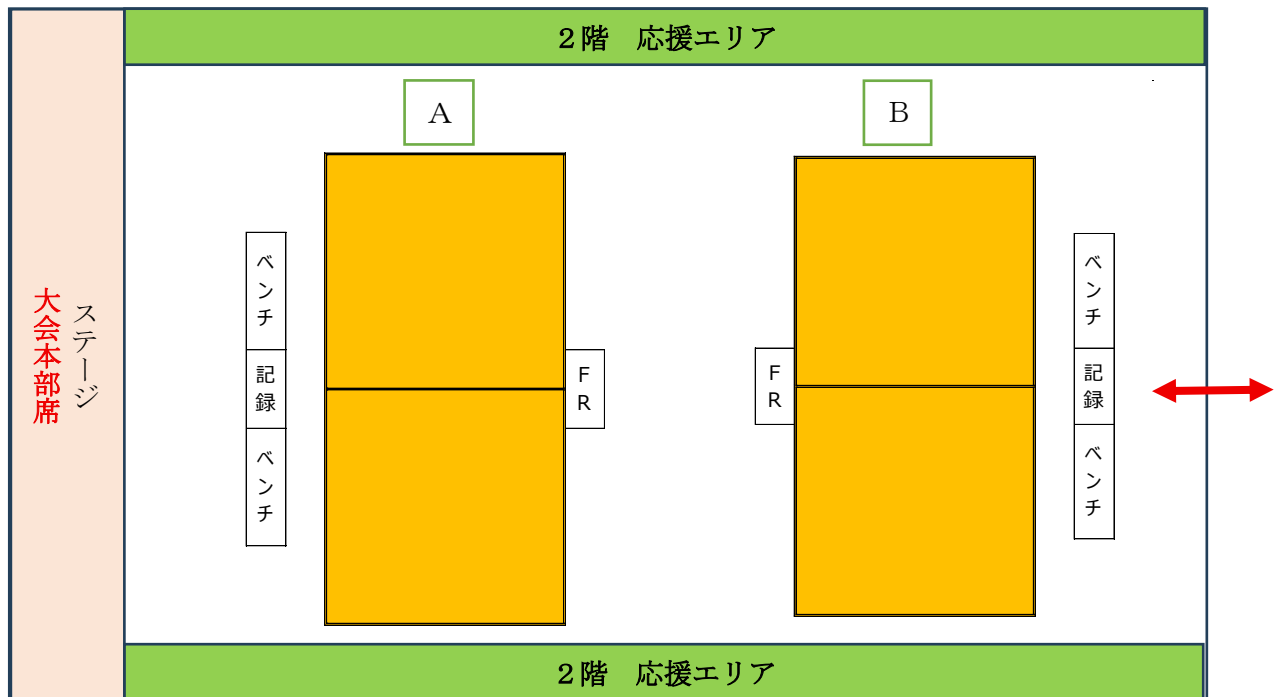
- (1) 用具、施設、設備等の消毒は、各チーム・個人の判断により行う。
- (2) 試合開始・終了時の挨拶は、レフェリーの吹笛でネットに近付き、相手選手と握手する。
- (3) ロビー等でボールを使用したり、アップをしたりしないようにする。
- (4) ENTRIO（エントリオ）のフロアへの移動はGATE1またはGATE4を使用する。
（GATE5～GATE12（階段）は使用禁止）

11. 競技コートについて

豊橋中央高校体育館



豊橋市立南部中学校体育館



※女子1日目の試合については、Aコート→Cコート、Bコート→Dコートとする

